SHOKOH MIYAKO

商工みやこ

●発行/みやこ町商工会

秋

平成22.11

No.5

みやこ町の商工業並びに地域振興について

みやこ町 町長
井上幸春

日頃から、みやこ町の商工業の発展に格別な尽力いただいております商工会の会長さまをはじめ会員のみなさまに厚く御礼申し上げます。

さて、一昨年のアメリカのリーマンショックとその後の金融不安に端を発した世界経済の失速は、日本経済にも大きな打撃を与えました。その後の景気低迷と雇用状況の悪化は、私たちの暮らしにも大きな影を落とすとともに、長引くデフレ基調が、先行きの見えない日本経済を象徴しています。

国はこうした状況を打開するため、定額給付金の支給や家電エコポイントの導入、エコカー減税、緊急雇用等、様々な緊急経済対策を講じてきましたが、国内景気は幾分回復傾向にあるものの、雇用情勢の悪化は未だ続いており、最近の株価低迷、円高ドル安、あるいは尖閣諸島問題に関連した日中間の国際情勢が新たな経済不安を掻き立てています。

一方、「地方のことは地方の手で」、地方分権、地方主権が叫ばれて随分時が経過いたしました。

地方分権の受け皿として、あるいは、硬直化した地方財政の健全化に向けて全国各地で自治体間による合併が議論され、平成18年3月にみやこ町は、誕生いたしました。

しかし、地方主権は未だ完全なものとはいえず、財政、経済的な見地からみても、地方と都市における地域間格差は、益々広がっているような気がいたします。

こうした中、改めてみやこ町の商工業の活性化と地域振興に目を向けてみますと、依然として誠に厳しい状況が続いており、これまで以上の努力が必要だと痛感しているところです。

少子高齢化、過疎化、地域コミュニテイの崩壊等多くの課題を抱える「みやこ町」の商工業は、地元と密着した小規模の商店から自動車関連事業所に至るまで幅広い業種に携わるみなさまに支えられています。

みやこ町の町づくりやこの地域の振興にとって町内の商工業の発展は不可欠なものです。

なぜなら、商工業の発展は新たな雇用を創出します。それは人口増加や税収の増加の要素となり、町の財政状況にも良い影響を与えます。さらに町の財政状況が安定すれば、更なる住民サービスの向上を図ることができるからです。

そして、更なる地域振興発展のためには、新たな企業の誘致が必要だと思っています。

だからこそ、誘致にあたっては、企業が進出しやすい立地環境を整える必要があり、用地の確保はもとより、何よりも交通網と通信網の整備が急務であると考えています。

幸い、東九州自動車道インターチェンジが平成26年度末に完成予定となっておりますが、その他の道路網の整備、特に国道201号線の整備は喫緊の課題です。

また、ICT（情報通信技術）を活用するための光ファイバー等の高速通信網の整備は、企業の事業展開にとっては必須条件であり、地域住民にとっても生活環境の向上や情報の共有化を図る上でも欠かすことができないものだと思っています。

さらに、こうした社会基盤の整備は、既存の商店や企業のみならず農業を含めたみやこ町の産業全体の活性化に繋がるものと確信しております。

私は、みやこ町を「日本一元気な町」にしたいと考えています。

元気には色々な意味が考えられます。人によって、その想い、感じ方は様々です。

私はまずは、この町に住む誰もがいつも健康で、生涯豊かな生活を送れる町でなければならないと思っています。

町の産業経済の発展は、町に住む住民の安心にも繋がります。

今後、町の産業発展、地域振興に向けた社会基盤整備を進めるとともに、この町に住む一人一人のみなさま方と共に考え、共に汗を流しながら、日本一元気な町づくりに努めてまいりますので、商工会の会員のみなさまにおかれましても、より一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、みやこ町商工会の益々のご発展と会員のみなさまの御健勝を心からお祈り申し上げます。

今年も発見の連続 ふるさとみやこグルっと再発見事業

青年部と女性部は、平成22年度提案公募事業（実行委員長長野女性部長）として、昨年に引き続きふるさとみやこグルっと再発見事業に取り組み大きな成果をあげました。

この事業は、青年部・女性部自らが数多くの貴重な文化遺産・史跡・施設等を有するみやこ町の魅力を理解し、併せてアンビシャス運動の一環として地元小学生とともに見学・体験することで地域活性化をはかろうと実施されました。

6月23日には、青年部女性部総勢17名がみやこ町の川本学芸員を招いて学習会を実施、NEC創業者の岩垂邦彦や小宮豊隆をはじめとする多くの文学者がみやこ町出身であることを学びました。また、最近東九州自動車道建設工事で非常に珍しい装飾古墳が発見されたということでスライドで非常に分かりやすく説明をして頂き、参加者一同興味津々の様子。

歴史文化講座の様子

また、8月19日に実施されたバスツアーでは、町内小学4～6年生50名が青年部員・女性部員とともに「胸の観音寺」、「歴史民俗博物館」、「県営伊良原ダム建設事務所」を見学。

特に今年は猛暑の中、胸の観音寺までの約30分の汗をかきながらの登山とみやこ平野を一望する絶景は、小学生のみならず青年部員女性部員もいい経験となった様子でした。また伊良原ダム建設事務所では模型でダム建設のながれを説明して頂き、非常に分かりやすいものとなりました。

子供たちは今年もお昼の女性部特製で愛情こもったカレーに大喜びし、ダム事務所横にあるホタルの里公園での水遊びで大満足、「知・食・遊」でみやこ町の素晴らしさを再発見し、記憶の中にとどめてくれたのではと関係者一同願ってやまない様子でした。

猛暑をぶっ飛ばせ!! 第5回『みやこ町夏まつり』

8月20日、猛暑の中、みやこ町夏まつりが開催されました。

商工会からは青年部が生ビール、女性部がかき氷で出店しました。連日の猛暑で客足が心配されていましたが、陽が落ちる前から会場内には親子連れや若者が集まりはじめ、迫力満点の勝山太鼓の演奏が終わって盆踊りが始まる頃には、会場内は超満員に膨れ上がっていました。

この頃になると青年部・女性部の皆さんは流れる汗を拭うのも忘れ、猛暑をぶっ飛ばすような大きな声で「呼び込み？」を始めて、どの店も大盛況でした。

観客の人たちも加わった盆踊りも終わり、クライマックスの花火大会は一〇〇〇発の打上げ花火が大輪の花を咲かせ、歓声の中、幕を閉じました。

〝一時の涼を求めて夏花火〟閑話休題。

みやこブランド事業

9月15日に第一回みやこ町ブランド推進委員会が開催され、平成22年度に取り組む事業内容が確認されました。

まず第一は、年度内にみやこブランド認定を表示するロゴマーク『豊ノ美夜古』を付けることができる認定品を完成させること。二つ目は、現在すでに商品として流通しているが、パッケージデザインその他が今一歩で、認定に少し足りない商品に改良を加え、商品力を高めること。三つ目は、将来みやこ町ブランドになり得る資源（農産品、工芸品等）の調査、資源を利用した新しい商品の調査研究。

これをもとに9月29日に、第一回専門委員会が開催され「認定品」製作がスタートしました。

豊ノ美夜古

掲示板

◎所得税予定納税第2期分
納期　11月30日(火)

◎個人事業税第2期分
納期　11月30日(火)

◎労働保険料第2期分
口座振替の方　11月1日(月)
商工会持参の方　10月25日(月)

※事前に納付額を通知しますので、納付期限厳守をお願いします。

◎福岡県の最低賃金
平成22年10月22日(金)
1時間　692円

※最低賃金は正社員はもとより、パートタイマー、アルバイト等すべての労働者に適用されますので要注意。

福岡県最低賃金改正のお知らせ

福岡県の最低賃金が平成22年

※**10月22日**から　※**1時間 692円**になります。

月の途中から適用されるので、給料計算には注意が必要です。

1日8時間労働の日給者の最低賃金は5,536円となります。

なお、❶臨時に支払われる賃金❷賞与等❸時間外割増賃金❹休日割増賃金❺深夜割増賃金❻精皆勤手当、通勤手当及び家族手当は最低賃金の対象となりませんので充分注意して下さい。

よってこ犀祭 in みやこ　産業祭

11月20・21日に「よってこ犀祭 in みやこ第5回みやこ町産業祭」が開催されます。産業祭は、みやこ町の農林産業・商工業等の連携を促し、みやこ町の特性を生かした産業資源を広く町内外にPRするとともに新たな商品・サービスの創出を推進する目的で行われています。会員も10業者ぐらい参加して祭りを盛り上げます。

2011年 新年のあいさつ会

2011年の輝かしい新年を迎えるにあたり、地域の振興を願って新年のあいさつ会を開催します。

対象者　町内在住の20歳以上の方
日　時　平成23年1月6日(木)　午前11時から
会　場　みやこ町豊津公民館　大ホール
参加費　一人　2000円
申込期限　11月15日(月)
申込・問合せ　新年のあいさつ会実行委員会　本部事務局　みやこ町商工会

2年連続「快挙 県大会出場！」 青年経営者の主張大会

7月7日、『青年経営者の主張』北九州大会が開催され、昨年の城戸君に続いてみやこ町商工会青年部の内山貴志君（仕出しのかわかみ）が遠賀郡と築上郡の代表を退け見事最優秀賞を受賞し、福岡県大会への切符を手に入れました。

青年部と女性部が昨年から実施した小学生にみやこ町の良いところを見つけてもらう『ふるさとみやこグルっと再発見事業』を実施するための苦労話や青年部事業のいろいろな体験をした内容を中心に熱い思いを込めた発表に、審査委員が高得点をつけて今回の受賞となりました。

9月9日開催の福岡県大会では、惜しくも最優秀賞は逃しましたが、内山君の熱い思いが県下の青年部員に伝わったことと思います。

熱弁する内山君

ふくおか川の大掃除 in 今川

10月31日に福岡県主催の「第6回ふくおか川の大掃除」事業に協賛し花熊地区の今川の土手の草刈り事業を行いました。午前7時から部員10名でそれぞれ草刈機を背負い土手に一列に並び草刈り作業を700m行いました。親指大の竹やかずらが群生して草刈りというより伐採作業でしたが青年部員は手馴れたものでした。

女性部も応援しました みやこ町スポーツフェスタ

10月3日(日)、みやこ町内にてスポーツフェスタが初めて開催され、女性部も昼食で大会参加者を応援しました。

当日は生憎の空模様の中、女性部員は前日から仕込んでいたカレーライスの準備に大忙し。カレーの提供開始前には雨も小康状態となりその頃にはテント前には長蛇の列が出来ていました。400食以上準備していたカレーライスは提供終了時間前になくなってしまうほどの大盛況で終了しました。

今回みやこ町として初めてのスポーツフェスタの開催で、大会関係者も運営面でいろいろ心配な面があった中、女性部として昼食の提供でこの事業を十分にバックアップ出来たのではないでしょうか。

ちょっと待ってね

全国と対戦!! 女性部チャレンジデーに参加!!

チャレンジデーは毎年5月の最終水曜日に行われ、15分間継続して運動をした人の参加率を、人口がほぼ同じ市町村で対戦するものです。今年は、5月26日(水)に行われ、みやこ町商工会女性部は「B&G体育館」前にて餅つきに参加しました。

午後から準備をし、餅米を蒸かし、昔ながらの「だいがら」で餅をつき、女性部員さん達が「きな粉もち」「すもち」と次から次へと作り、参加した人達に振る舞いました。

あっという間に行列が出来「おいしい！」の声があちらこちらから聞こえ、手を休める暇なく、いい汗をかき無事終了しました。

女性部員の皆さんの健闘に感謝します。

また、来年（?）も一緒にいい汗を流しましょう。

会員増強運動と福祉共済について

H22.11 号外

商工会が自信をもってお勧めします 各種共済はお任せ下さい!!

みやこ町商工会では、全国１００万人会員の大きな組織を活かして、全国商工会会員福祉共済・商工貯蓄共済の特別加入推進キャンペーンを実施しています。
ぜひこの機会をお見逃しなく！！

全国商工会会員福祉共済

～中小企業の経営者、従業員のために設計された傷害保険。その特徴は･･･

①職種・年齢・性別に関係なく一律の掛金
②24時間、事故を補償（仕事中はもちろん仕事以外も補償）
③手厚い入院補償(例えば2,000円コースで1日目から8,000円)
④新たに傷害プラン3,000円、4,000円コースを新設
⑤最長80歳までの長期補償
⑥天災と先進医療も補償
⑦迅速な共済金支払い

みやこ町商工会で
累計473万円
共済金をお支払い

＋プラス

医療特約のセット加入できます！
①職種・年齢・性別に関係なく月々1,000円の掛金
②疾病入院1日目から5,000円補償

ガン重点補償プランが新たにスタート
①初期のがんでも安心　（がん診断共済金100万円）
②再発・転移しても安心　（回数に制限なく診断共済金をお支払い）
③入院も安心　（がん以外の病気・ケガ入院も日帰り入院から補償）
④手術も安心　（がん以外の病気・ケガの手術でも補償）
⑤先進医療も安心　（全額自己負担となる先進医療も補償）

掛金は月々
3,000円(6歳～65歳)
6,000円(66歳～74歳)
とシンプル!!

商工貯蓄共済

ためる 貯蓄　いかす 融資　あんしん 保険

～3つの魅力が1パック～

1. 貯蓄　毎月の掛金より年払の保険料と事務費を差し引いた残りが貯蓄積立金となり、一年定期預金扱いで金融機関に預け入れ。満期には10年間の元利合計金と配当金をお返しします。（中途解約自由可）
2. 融資　加入後6ヵ月以上の事業実績がありかつ最近6カ月以上正常に共済掛金を拠出した商工会員が斡旋対象となります。
3. 保険　全国規模の集団扱いなので、安い保険料で大きな保障
例えば1口100万円の保険金40歳女性で年間2,556円（1日当たり70円）

＋プラス

医療特約のセット加入できます！
①病気やケガなどで入院・手術の時は1泊2日より日額10,000円の入院給付金
②入院や手術がなかったときは5年ごとに10万円の無事故給付金